

2019.6.25

令和元年度 第 1 回 いわき市中小企業・小規模企業振興会議 資 料

いわき市産業創出課





1 これまでの開催経過について ①

		市中小企業・小規模企業振興会議	市中小企業・小規模企業振興協議会
平成28年度	第1回 H28. 7.27	① 情報共有・意見交換 ・課題認識 ・各機関における取組み ・課題解決に向けた今後の取組み ② 基金創設の検討	
	第2回 H28. 9.26		
	第3回 H28.11.17		
	第4回 H29. 3.17		
平成29年度	第1回 H29. 6.28	① H29年7月 基金創設 (市中小企業・小規模企業振興基金)	① H29年7月 協議会・幹事会が発足 ・基金の管理、基金を活用した支援事業の実施 (市中小企業・小規模企業経営発達補助金)
	第2回 H29. 7.19	② 連携した伴走型支援事業の検討 (市中小企業・小規模企業経営発達補助金)	② H29基金事業の公募 ➡ 基金採択事業 (16件 : 7,569千円)
	第3回 H29.11.30	③ 各取組みの状況について 情報共有・意見交換	
平成30年度	第1回 H30. 6.4	① 各事業の取組状況について 情報共有・意見交換	① H29基金採択事業の進捗報告 ・中間報告 ・成果報告会
	第2回 H30. 8.28	② 各事業の評価を行い、今後重点的に 取組むテーマについて決定	② H30基金事業の公募 ➡ 基金採択事業 (8件 : 3,479千円)
	第3回 H31.3.15	➡ 重点テーマ「人財の確保・育成」	



1 これまでの開催経過について ② ～各委員からの主な意見～

各委員からの主な意見

人財の確保・育成

- 人手不足が進む中、外国人労働者やシルバー世代、女性活躍など多様な人財の活用が必要
- ICTの活用等による生産性向上を図っていく必要性の高まり
- 経営者、次世代リーダー、従業員など幅広い人財の「育成」に関する取組みを充実させることにより、「経営基盤等の強化」や「事業承継」などの課題解決にも繋がる
- 「企業は人なり」と言われる通り、様々な課題の根本は「人」に起因するものが多いので、この部分を重点的に強化していくことが重要

経営基盤等の強化／事業活動の拡大

- 経営発達補助金（基金事業）の創設や、各機関による商談会、マッチング等により一定の成果がでてきた分野であり、今後も磨き上げを行うことが必要
- 今後は、地域経済への波及効果、連携による相乗効果を高める取組みも重要

創業及び事業転換等の促進

- 創業までの仕組みは充実してきたが、創業後のフォロー体制の構築が必要
- 「事業承継」については、人財育成と併せて意識醸成を図っていくことが重要



2 人財の確保・育成に向けた新たな取り組み事例一覧

人財の確保	取り組み区分	具体的な取り組み	
	市内就職率の向上	・インターンシップ ・市内合同入社式 ・Webによる魅力発信プラットフォーム	事例① 事例② 事例③
	UIJターンの促進 (市外からの人財確保)	・わくわく地方生活実現政策パッケージ ・サテライトオフィスの誘致	事例④ 事例⑤
	高齢者雇用	・高齢者クラウド GBER ・シニア人財との交流会	事例⑥
	女性雇用 フリーランサー 副業人財	・クラウドワークの推進 ・女性のキャリアアップ支援研修会の開催 ・女性の起業・創業に係る交流会・相談会の開催	事例⑦
	外国人活用	・外国人留学生の合同説明会	事例⑧
人財育成	取り組み区分	具体的な取り組み	
	人財育成 経営者・次世代リーダー・ 事業継承者	・経営者版いわき志塾 (若手経営者・後継者向けビジネススクール)	事例⑨



3 人財の確保に向けた取組み

～市内就職率の向上～

事例① 市内企業へのインターンシップ

市内就職率向上

インターンシップ

- いわき商工会議所が中心となり、H12年度より実施
- これまで、約3,300人の学生が参加し、多くの学生の就職につながっている
- 福島高専・いわき明星大学では、単位認定している
- 主に夏季休暇を活用し、数日～1か月の期間で実施
- 各企業ごとに実施カリキュラムを作成し、アルバイトとの差別化を図り実施
- 今年度からUIターンを見据え、新たに市外の大学・専門学校についても対象としている。

参加学生の声

【体験先企業】株式会社FSK

IT関連の仕事に興味があり、就職先としても考えていて仕事の内容を知りたかったので志望しました。パソコンスキルなどの他にコミュニケーション能力の必要性、考える力、モノを捉える力などの重要性を学び業務の難しさを体験することができました。また、難しいこともきちんと説明していただき説明に説得力があつて分かりやすく勉強になりました。

学生とは違い、会社の名前を背負い社会人の一人として責任が伴うことを実感したので就職への意識を変化させていきたいです。



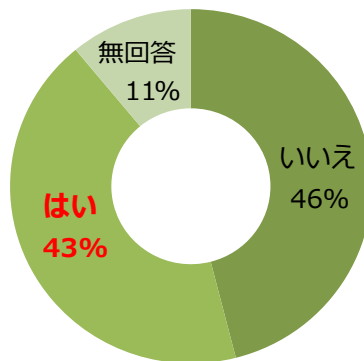
三浦 幸さん 植杉拓海さん 佐川 凌さん
いわきコンピュータカレッジ システム設計科



手塚直樹さん(左)
いわき明星大学 地域教養学科
大内秀人さん(右)
東日本国際大学 経済経営学科

Q 過去にインターンシップで受入れた学生で貴社に就職した学生はいいますか。

- 製造業をはじめ建設・商業・金融・行政機関など市内の約200事業所が参画



花塚彩乃さん

福島工業高等専門学校 ビジネスコミュニケーション学科

【体験先企業】株式会社ハニーズホールディングス
小学生の頃から、ハニーズの服が好きで、いわきに本社があると知って地元就職希望ということもあり是非実習してみたいと思いました。
採用書類の発送、書類の整理、書類とデータの確認、昨年度のデータとのファイルの入れ替えなど大変なことも多いですが楽しく仕事させていただいています。
自分で仕事を見つけて真剣に取り組んでいる姿を目の当たりにして、自ら率先して動けるようになりたい。と思いました。

事例② 中小企業新入社員合同入社式・研修会

職場定着率向上

埼玉県中小企業新入社員合同入社式



合同入社式



合同研修会・交流会

・行政が主体となり県内 6 地域で開催

企業や業種の枠を超えたネットワークづくり

組織を超えた同期の絆で定着率向上

ビジネスマナーや仕事の進め方の習得
など新入社員のスキルアップ

スタートアップ合同入社式



スタートアップ合同入社式



グループワーク



交流会

・本市においても、いわき経済同友会が主体となり合同入社式を開催している。

・また、県中小企業家同友会が県内 4 地区で合同入社式を開催している。
(福島市・郡山市・いわき市・会津若松市)

・都内のスタートアップ企業が合同で開催

将来的な起業も見据えた
ネットワークづくり



3 人財の確保に向けた取組み

～市内就職率の向上～

事例③ Webによる魅力発信 [TOKYOカイヤハッケン伝！]

市内就職率向上



ハッパローより 東京のカイヤは奥が深いんだワン！みんなのために、光り輝く原石のようなカイヤをハッケンしてみせるワン！

カイヤハッケン伝について | カイヤをさがす | クール・トーキョー | ハッケン特集 | カイヤハッケン伝！ Woman | トーキョー・シゴト・ワゴン | 輝く技術 光る企業 | 企業向けコンテンツ

カイヤ 検索 フリーワード検索

エリアでみる 中央・城北地区 城南地区 城東地区 多摩地区

特徴でみる オンリーワンの技術力 人のしあわせを創造演出 日本を世界に発信 生活や身近にかかわる あったらしいなを表現 歴史を継承・変化に対応 地域をげんきに活性化 ユニークな取り組み・制度 働く環境がみじろい プロジェクトベース

登録企業の検索が可能



企業訪問・しごと体験 案内



企業ごとにストーリー仕立てで 技術・製品を紹介

樹脂ペアリングメーカー トックベアリング（株）の 働きがいの秘密ストーリー	業務用加湿器メーカー ユーキャン（株）の ユニークなビジネスストーリー	屈折計など科学機器メーカー （株）アタゴの 製品開発ストーリー
包装機械メーカー 昭洋工業（株）の 世界に誇る技術ストーリー	新素材の紙パウダー・発泡体メーカー （株）環境経営総合研究所の 新素材開発ストーリー	電子ビーム描画装置メーカー （株）エリオニックスの 技術集団の挑戦ストーリー
日射・放射計測センサーメーカー 英弘精機（株）の 教育制度誕生ストーリー	デジタルピッキングシステムメーカー （株）アイオイ・システムの 物流を変える技術カストーリー	



女性社員の視点から中小 企業の魅力を発信



マイキャリアストーリー



ものづくり企業で働く！
“リケジョ&ブンガクジョ” short My Story



女性社員に聞きました！
中小企業で働く 女性の実感値調査



働くママの
キャリアスケジュール



ものづくり業界で働く女性「わたし
のシュカツ」



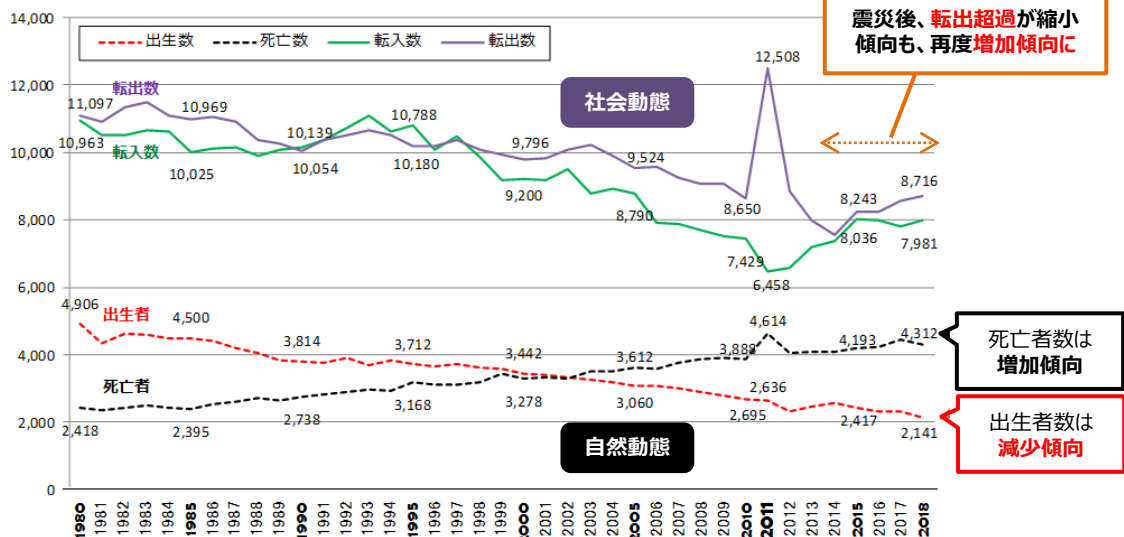
先輩、教えて！聞かせて！



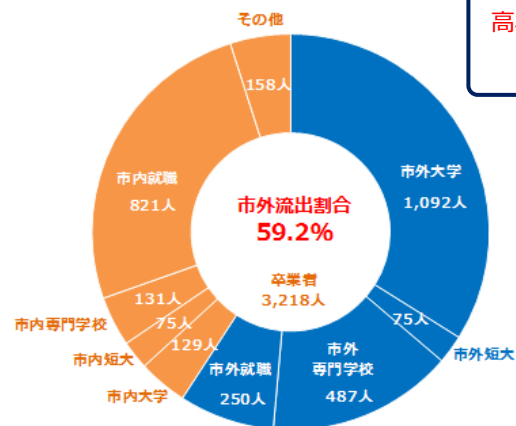
4 人財の確保に向けた取組み

～本市の人口動態～

本市の人口動態

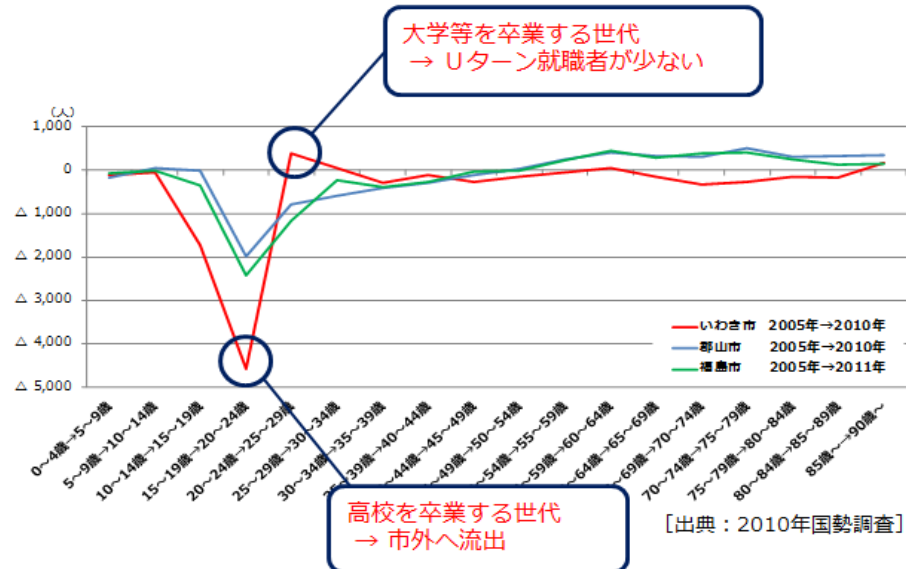


高校卒業者の進路



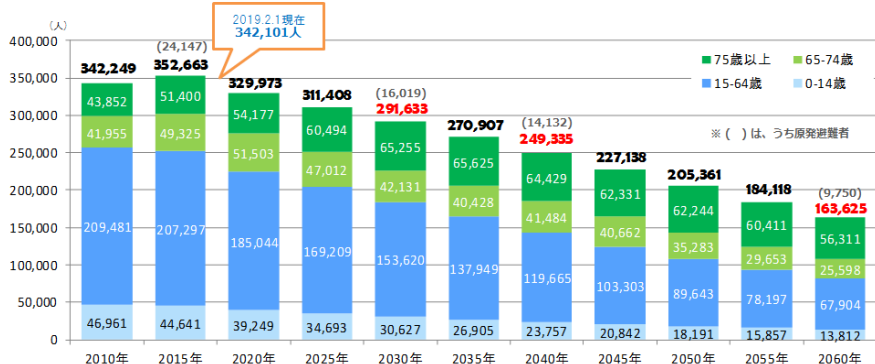
【出典：商業労政課】

年齢階級別人口移動の自治体間比較



【出典：2010年国勢調査】

人口の長期推計



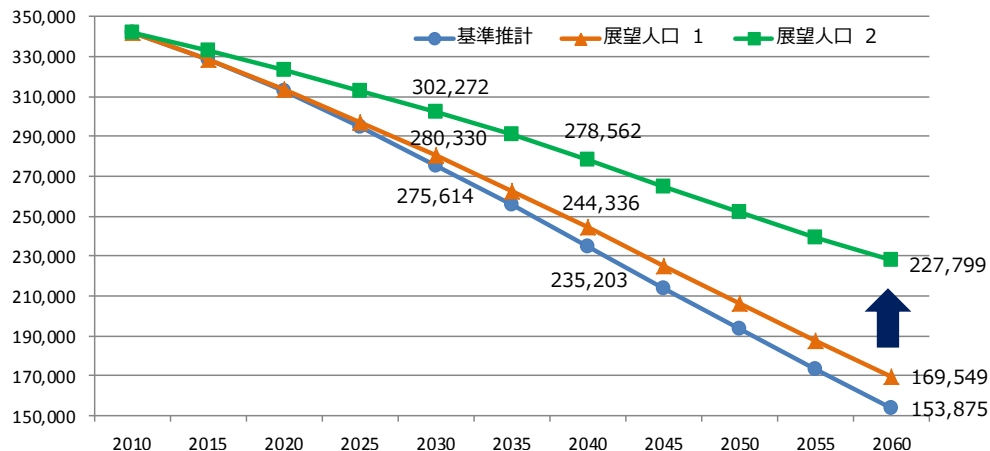
今後、人口減少、少子高齢化が加速



4 人財の確保に向けた取組み

～創生総合戦略における展望人口～

いわき創生総合戦略における展望人口



➤ 総合戦略には、2060年で約22万人の人口を維持する方向性を明記

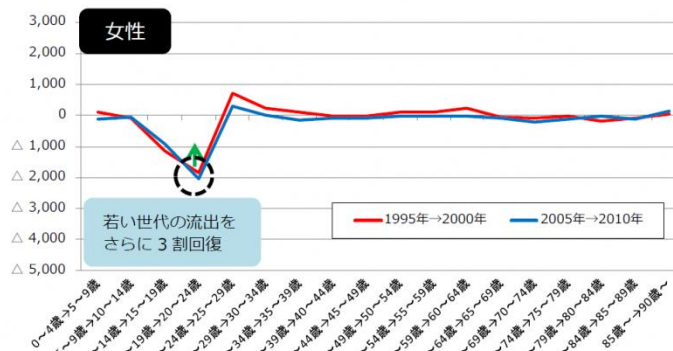
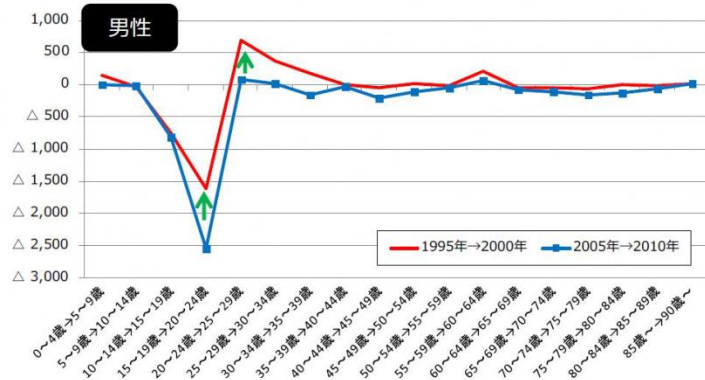
- 若者の市外への流出を減らす（流出抑制）
- または、市外からの流入を増やす（移住促進）

目標達成には、これらにより、**毎年約500人の社会動態改善**が求められる。

〔展望人口における条件（社会動態の改善）〕

〔条件1〕 現在より良好だった過去の時点（1995年→2000年）まで社会移動率が回復

〔条件2〕 加えて、女性については15-19歳→20-24歳の社会移動率がさらに3割回復





4 人財の確保に向けた取組み ～UIターン促進に向けた既存の取組み～

既存のUIターン者の誘致パッケージ

UIターン者の発掘フェーズ

郷土愛醸成

いわき若者会議

(本市出身の大学生等)

在京・地元各界交流のタベ

(本市に所縁のある方)

起業促進

ビジネスプランコンテスト

UIターン部門(実際の起業)

インセンティブ

奨学金返還支援

(市内事業所への就職者対象)

**(2019～) わくわく地方生活
実現パッケージ**
(UIターン就職者に100万円)

定住・二地域
居住促進

ふるさと誘致センター の取組み

東京事務所の営業活動 (本市出身者を中心に)

地元企業見学会 (本市出身者を中心に)

合同企業説明会 (本市出身者を中心に)

就職ガイダンス (本市出身者を中心に)

復興・創生インターン (被災地支援に興味ある大学生)

就労支援

UIターン者への支援フェーズ

相談窓口

・診断士(産創館内 I M)

起業スペース

- ・コワーキングスペース
(夜明け市場内)
(TATAKIAGE Japan)
- ・インキュベートルーム
(産創館内、ICSN)

金融支援

- ・磐城国地域振興ファンド(いわ信)
- ・クラウドファインディング
(キックオフ、いわ信、ひま信)
- ・信用保証料補助(市)
- ・地方創生推進交付金(起業)



4 人財の確保に向けた取組み ～UIJターンの促進（市外からの人財確保）～

事例④ わくわく地方生活実現政策パッケージ

2019年度～

UIJターン促進

目的	東京圏※ ¹ からのUIJターンの促進及び地方の担い手不足対策
支援対象者	以下の①から③の全ての要件を満たす者 ① 23区在住者又は23区への通勤者※ ² ② 東京圏※ ¹ 以外の道府県に移住した者※ ³ ③ 移住地で中小企業等※ ⁴ に就業又は起業した者
事業主体	地方公共団体
支援内容	移住に要する費用など
金額	中小企業等※ ⁴ に就業した場合 最大100万円 （国費 50万円） 起業した場合 最大300万円 （国費150万円）

※¹ 東京都、埼玉県、千葉県及び神奈川県。

※² 東京圏在住の23区への通勤者のうち、条件不利地域※⁵在住者を除く。

※³ 東京圏の条件不利地域※⁵に移住した者を含む。

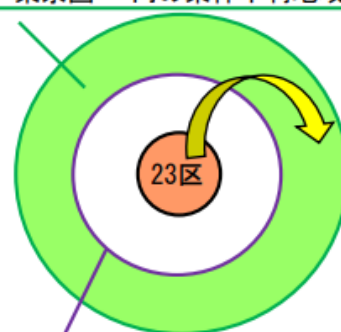
※⁴ 地方公共団体がマッチング支援の対象※⁶とした中小企業等に限る。

※⁵ 過疎地域自立促進特別措置法、山村振興法、離島振興法、半島振興法及び小笠原諸島振興開発特別措置法において規定される条件不利地域を有する市町村（政令指定都市を除く）。

※⁶ 都道府県による移住希望者等と中小企業等のマッチングを支援する仕組みの構築を別途支援。

（支援地域等イメージ）

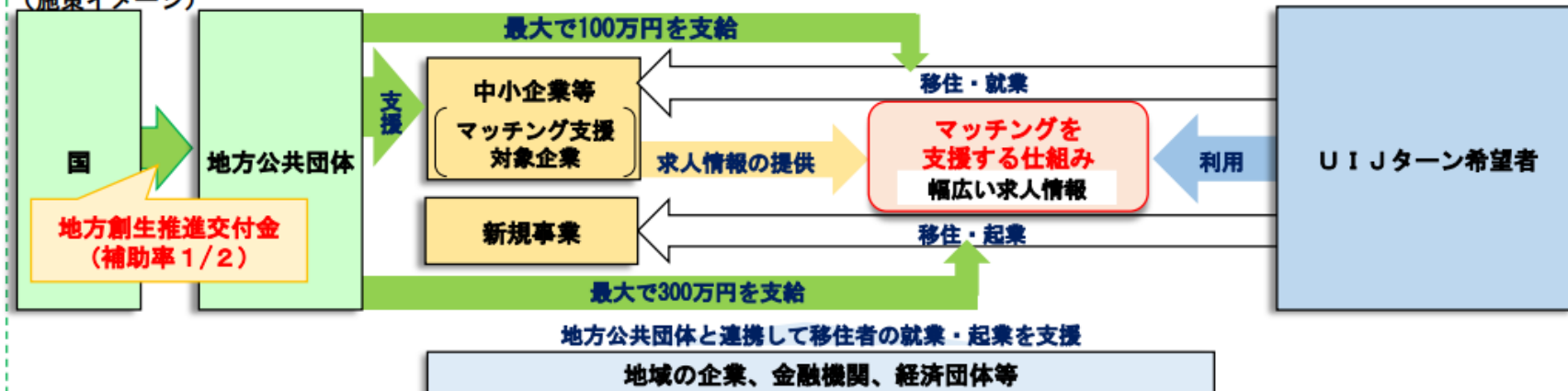
東京圏※¹以外の道府県及び
東京圏※¹内の条件不利地域※⁵



東京圏※¹
（条件不利地域※⁵を除く）

○ 転出地 ● 転入地

（施策イメージ）





4 人財の確保に向けた取組み ～UIターン促進（市外からの人財確保）～

○ 県のマッチングサイト（整備中）

県庁
F-Match

ログイン | 初めての方へ

トップ 企業検索 求人検索 学生の方 一般の方 企業の方 相談・支援窓口 福島の魅力 Fターン体験談

福島県内でのしごとをお探しの方や
企業の求人活動を支援いたします。

お知らせ | 2019.04.26 女性のための就職支援セミナー（福島市）

ふくしまのしごとやイベント情報満載！

学生の方はこちら ▶ 学生

一般の方はこちら ▶ 一般

新着求人

株式会社 鈴屋
生活関連サービス業、商業業
営業、商品販売など接客、医療・介護、調理など分類不能の職業
→ 詳細を見る

株式会社 鈴屋
生活関連サービス業、商業業
営業、商品販売など接客、医療・介護、調理など分類不能の職業
→ 詳細を見る

株式会社 エヌシステム 泉崎オフィス
情報通信業
製造技術、情報処理、医療、金融など
→ 詳細を見る

公立大学法人会津大学
学術研究、専門・技術サービス業、教育、学術支援業
公務員、法人・団体管理など一般事務、会計事務、営業事務など
→ 詳細を見る

もっと見る

県のマッチングサイトを通じたジョブマッチングについて、
移住者に最大100万円が支援される

単身世帯 最大60万円 2人以上世帯 最大100万円

本サイトへの求人登録、移住支援金の受付、移住者の
就職後のフォロー等は、市が行う予定

マッチングサイトは、2019年7月頃のサービスインを予定

本制度の積極的な活用を図るよう、
市内事業者への周知広報を徹底

事例⑤ サテライトオフィス誘致の推進による好循環 [徳島県]

UIターン促進

サテライトオフィス

オフィスワークを都市部の職場から持ち出し、地方拠点で働くワークスタイル



社員のメリット

- ・豊かなライフスタイルの実現
- ・ワークライフバランス向上
- ・クリエイティビティ醸成

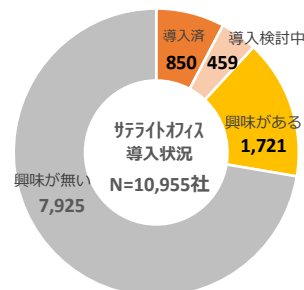
企業の動機

- ・事業継続リスクの分散
- ・ワークスタイルの変革
- ・人材確保

Tokushima Working Style

- ・東京に比べて高速で利用可能なブロードバンド環境
- ・空き家や遊休施設を利活用
- ・12市町村に60社以上のサテライトオフィスが進出

地方への進出が業績向上につながる期待



回答企業の約3割がサテライトオフィス設置に前向き

サテライトオフィス導入にあたって重要視するポイント

- ① 社員やその家族にとっての魅力
- ② 人材確保のしやすさ
- ③ 交通アクセス

H29年4月 総務省調査
(首都圏企業対象)

支援体制

- ・コンシェルジュの配置
企業からの様々な相談
- ・企業のマッチング視察ツアー

オフィス開設に係る補助

- ・SOHO事業者誘致補助金
- ・情報通信事業立地促進補助金
- ・リフォーム支援事業補助金

PR



今後の展開





5 人財の確保に向けた取り組み ～高齢者雇用～

事例⑥ 高齢者のスキル活用

高齢者クラウド GBER

高齢者のスキル活用



GBER(ジーバー)

モザイク型就労の
マッチングプラットフォーム

Gathering Brisk Elderly in the Region
(地域の元気高齢者を集める)

就労条件を①スキル ②時間 ③場所 に分け、組み合わせ
によりバーチャルに1人分の労働力として提供する。

GBERの機能

仕事/イベントの

募集



応募



メンバー間の

交流



- 講演、講座、イベント、臨時バイト、ボランティアなど、あらゆる仕事やイベントの募集、応募が可能。
- また、カレンダーやマップからも検索可能。

カレンダーUI



マップUI



Q & A UI



各自治体での取り組み

- 東京大学先端研と連携し、柏市と熊本市で試験的に運用中。
- 現在は、主に高齢者の社会活動を対象として運用。
- 将来的には、高齢者のスキルを民間の企業活動に活かすプラットフォームとしての可能性



6 人財の確保に向けた取組み

～女性雇用・フリーランサー副業人財活用～

事例⑦ クラウドワークの活用推進

女性雇用、フリーランサー・副業人財の活用

クラウドワーク

- ・オンライン上で、クライアントとワーカーがマッチング。
- ・仕事の始まりから終わりまで、やりとりがすべてインターネット上で完結
- ・時間と場所にとらわれず、スピーディに、必要なだけ、仕事を頼んだり、働くことができる新たな仕組みとして注目



ホームページ制作



アプリ制作



記事作成



ロゴ作成



ウェブシステム



データ収集

全国のクライアント

CrowdWorks

全国のクラウドワーカー



仕事を依頼する

仕事を納品する



最適なスキル・実績を持った人材が見つかる

必要なときに必要なだけ依頼できる

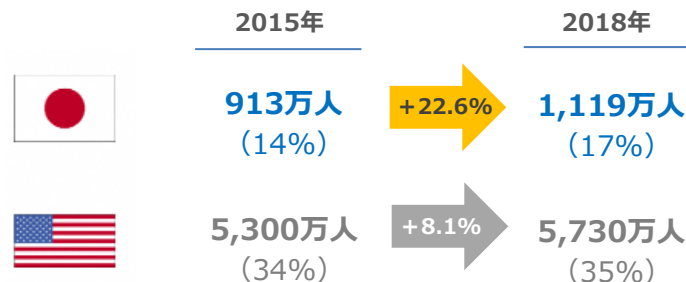
仕事の依頼にかかる費用は無料 ※1

自分のスキル・実績に合った仕事を探せる

時間や場所にとらわれずに働ける

報酬が確実に支払われる仮払い方式 ※2

広義のフリーランス人口



- ・フリーランス人口は過去3年間で高い伸び
- ・今後も伸びしろが大きい

H30年4月(株)ランサーズ
フリーランス実態調査

クラウドワーカー人口

- ・直近1年間で +43.7% の高い伸び



(株)クラウドワークス 決算説明資料



6 人財の確保に向けた取組み

～女性雇用・フリーランサー副業人財活用～

千葉県南房総市の事例

南房総市は、クラウドソーシングを活用することで、暮らしやすく働きやすいまちづくりを目指している。

[ワーカーのメリット]

- ・生活スタイルに合った働き方

[事業者のメリット]

- ・クラウドソーシングを使うことによる生産性の向上

[取組み事例]

- クラウドソーシングに関するトークセッション、交流会の実施

フリーランス

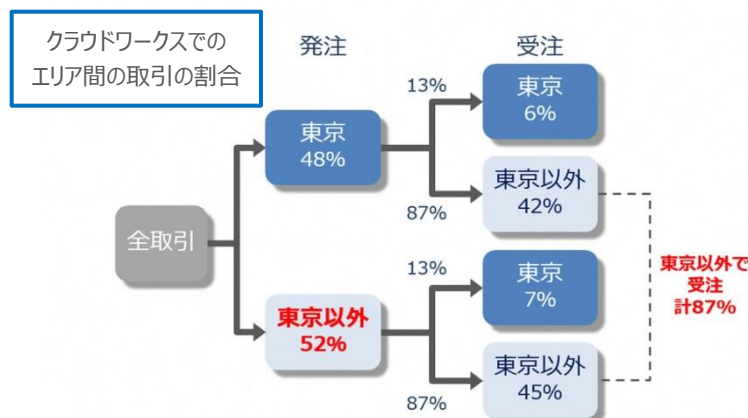


企業側



- 新しい働き方講座「クラウドソーシング講座」の実施

首都圏の仕事を地方で受注





7 人財の確保に向けた取り組み

～外国人の活用～

事例⑧ 外国人の活用推進

外国人の活用

本年4月より、新たな在留資格制度が創設

区分	人数	在留期間
身分に基づく在留資格 日系人や日本人の配偶者	約46万人	上限なし ○家族帯同可
専門的・技術的分野 教授、研究者、医師など	約24万人	上限なし ○家族帯同可
技能実習生	約26万人	3～5年 ×家族帯同不可
留学生 週28時間上限 アルバイト	約26万人	留学期間 △扶養困難な場合 家族帯同不可
特定技能1号 一定の技能を有した者 (14業種)	約50万人	通算5年 ×家族帯同不可
特定技能2号 熟練した技能を有した者 (2業種)	(2025年見込)	更新可能 ○家族帯同可

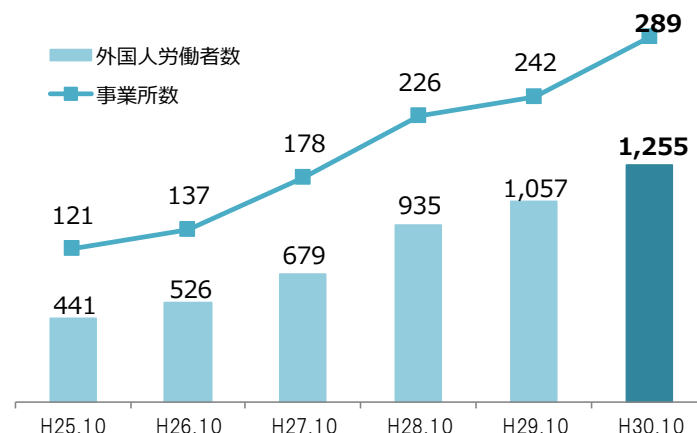
4月から追加

1号で対象として想定する14業種

介護 ビルクリーニング 素形材産業 産業機械製造
電気・電子機器関連産業 建設 造船・船用工業
自動車整備 航空 宿泊 農業 漁業 飲食品製造 外食

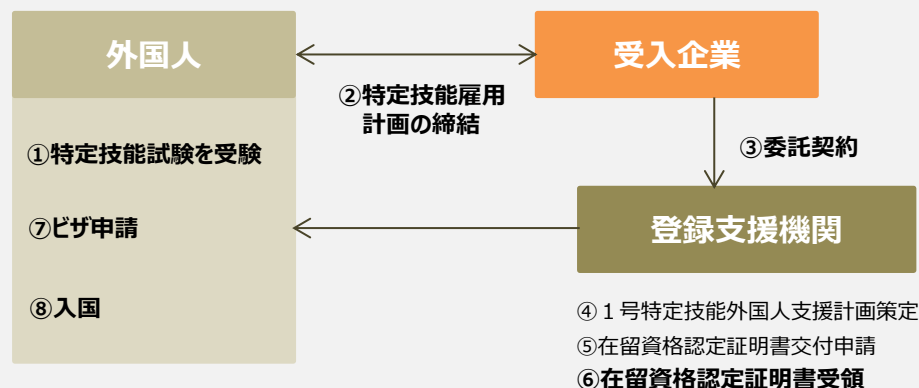
市内の外国人労働者数

・外国人労働者数・活用している事業所数とも増加傾向



ハローワーク平公表資料

特定技能制度活用の流れ





8 人財育成について ～若手経営者・後継者の志塾～

事業者を取り巻く環境

製造業事業者数の減少 約30年で△50%

1986年：1,280

2013年： 597

(▲53.3%：1986年 × 2013年)

35%を占める廃業予定事業者

市内の企業約1,600 社のうち約560社が
廃業予定と回答（35%）

（2015年、いわき商工議会議所の調査）

市中小企業・小規模企業振興条例に基づき
設置された振興会議における喫緊の課題

- 人財の育成
 - ・経営者・経営者層の育成
- 第二創業／事業転換
 - ・事業承継

事例⑨ フロンティアすみだ塾 [墨田区]

経営者・次世代リーダー・事業承継者 育成

- 墨田区では、地域経済・産業論の第一人者である関 満博氏（一橋大学名誉教授・市中小企業・小規模企業振興会議アドバイザー）を塾頭とし、**地域産業の次代を担う若手人材の育成を目指す、私塾形式のビジネススクールを開催**している。（今年度で16期目となる）
- 講義は、毎月1回程度・全12回、（原則土曜日の午後1時30分～5時30分）、**「意識改革」「経営学習」「経営戦略形成」の3つの体系に基づき学ぶ。**
- 最終講義では、1年間での成果を踏まえて、社長や社員、家族等をお招きいただきプレゼンテーションを行う。
- また、年に1回、宿泊を伴う合宿があるほか、区内外事業者団体等との交流事業を年2回程度実施。

【フロンティアすみだ塾の理念】

塾生が相互の全人格的付き合いにより、成功・失敗などの経験、発想、経営者としての覚悟、志、社会的使命感などを共有することで、直面する様々な課題を自ら考え、克服する力を鍛錬・養成する。

【概要】

- ✓ 運営：「すみだ次世代経営研究協議会」
※墨田区、東京商工会議所墨田支部等の関係機関、区内産業人で構成
- ✓ 対象：原則として、墨田区内在勤または在住の中小企業の後継者・若手経営者（45歳程度まで）で、1年を通じて積極的に参加・受講する決意のある方
- ✓ 定員：10名程度（選考あり）
- ✓ 負担：参加者は受講料10万円の負担あり



※「受講の様子」ホームページより



8 人財育成について

～若手経営者・後継者の志塾～

【参考】フロンティアすみだ塾 カリキュラム

回	内 容
1 開講	塾頭 関満博氏（一橋大学 名誉教授）開講オリエンテーション
2 講義・討議①（はじめに）	講師 佐藤泰博氏（㈲ミソノ写真館 代表取締役）「人間魅あるリーダーを目指して…」
3 講義・討議②（現状認識）	講師 石田昌久氏（新東㈱ 代表取締役社長）「あなたの経営感覚は？」
4 交流・視察	塾頭 関満博氏（一橋大学 名誉教授） 「りそなマネジメントスクール戦略経営マスターコース」との交流と企業視察
5 講義・討議③（意識改革）	講師 小野仁美氏（㈲ビューティアンドサポート代表）「自分自身そして会社…目標の実現に向けて」
6 合宿	塾頭 関満博氏（一橋大学 名誉教授）岩手県宮古市での合宿、交流と企業視察
7 講義・討議④（経営環境）	講師 藻谷浩介氏（日本政策投資銀行「すみだ、日本、世界を見つめる」
8 講義・討議⑤（経営管理）	講師 伊藤麻美氏（日本電鐵工業㈱代表取締役）「元DJ社長の企業再生奮闘記」
9 講義・討議⑥（経営戦略）	講師 磯部成文氏（フットマーク㈱代表取締役）「常に新しいボールを投げよう！」
10 講義・討議⑦（経営戦略）	講師 久米信行氏（久米繊維工業㈱代表取締役）「自己プロデュースのすすめ」
11 閉講	塾頭 関満博氏（一橋大学 名誉教授）塾生によるビジネスプレゼンテーションなど

『地域産業振興の人材育成塾』（関 満博 編、新評論 2007年）より抜粋



8 人財育成について

～若手経営者・後継者の志塾～

若手経営者・後継者の志塾の効果

適切な学習機会の提供により
経営者としての覚悟が決まる

円滑な事業承継

市内のヨコのつながりの強化、切磋琢磨

悩みの共有、解決への糸口発見、成長

経営者としての成長

新事業の展開（第二創業）

市民生活の維持・市民サービスの向上

外貨獲得

市各種支援制度の有効活用

全国各地の中小企業との
ネットワーク化

B C P力の向上（遠くの同業種）

O B会の組織化

全国のヨコのつながりの強化、切磋琢磨

- 塾頭のほか「元気な経営者」が、一方通行の講義を展開するのではなく、塾生との相互のやりとりによって議論を深める
- 地方合宿では、オンリーワン技術で世界展開や下請け脱却を図る企業など自信と誇りを持って経営に取り組む姿を見る
- 現地の若手後継者等との交流も含め、誰もが明日の経営に立ち向かう大きなエネルギーを得ることになる